

会食等におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年3月29日（月）、本市内の2つのグループにおいて行われた会食等によりクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- 3月26日（金）に、新型コロナウイルス感染症であることが判明した広島市外の患者とともに会食等を行ったグループA及びグループBの22名について、翌日以降、広島県等と連携して順次PCR検査を実施したところ、3月29日（月）までに、15名（本市関係分11名）の陽性が確認されました。

【本市関係分のみ】

〔 3月27日結果判明：1名（3月28日公表）
3月28日結果判明：7名（3月29日公表）
3月29日結果判明：3名（3月30日公表） 〕

- 本市の患者については、宿泊施設で療養しています。
- 本市の患者について、発症前14日以内に渡航歴はありません。また、同患者のうち5名は県外への往来歴があります。

2 患者概要

(1) 年代

区分	広島市	広島県	県外	計
10代		2		2
20代	11	2	1	14
計	11	4	1	16

(2) 居住地

グループ	広島市	広島県	県外	計
A	6		1	7
B	4	3		7
A及びB※	1	1		2
計	11	4	1	16

※：AとB両方のグループの会食等に出席した者

(3) 症状

軽症または症状なし